

令和 3 年度 事業報告書

国が推進している年金受給開始年齢の引き上げは、現役を引退して新たなライフスタイルを築こうとする高齢者にとって、就業は生計維持に必要なコンテンツになっています。また、永年勤続を務め上げながら企業での就労が困難となった高齢者が、ゆとりある豊かなセカンドライフを求めて生活設計することも困難な社会状況となっています。

シルバー人材センター（以下「センター」という。）は、こうした高齢者の就業に対する意識が変化していく中で、就業を通して生活感の充実や生きがいを感じてもらうことを目的とした「生きがい就業」を目指していくことは、これから入会しようとする高齢者の意向に沿えない状況も生まれています。

さらに、令和元年度末からまん延し続けている新型コロナウイルス（以下「コロナ」という。）感染症は、昨年度に引き続き、当センターの事業運営に与えた影響は計り知れず、事業収入の減少と地域活動の停滞を招いています。センターの活動基盤を担う会員の増強や就業率拡大等を掲げた令和元年度に策定した当センターの中期計画～れいわライジングプラン～の目標もほとんどが未達となってしまいました。

しかし、センターの円滑な事業運営を推進する上でマイナスの要因ばかりの状況下にあった令和3年度ですが、こうした社会状況の急激な変化にも柔軟に対応できる事業運営に取り組みるように、これまでの事業実績を検証し、仕事を発注された区民や入会した会員の満足度の向上を図りながら、新たな生活様式に見合った事業運営に向けた中期計画として、現実的な実効性のある計画内容への見直しを図りました。

1 事業実績

登録会員数	令和4年3月末現在	令和3年3月末現在	前年度比
	2,687人	2,630人	57人増

センターの活動基盤を担う会員登録状況は、昨年度に引き続きコロナの影響を受けて、年度当初は伸び悩んでいましたが、下半期に東京しごと財団と取り組んだ入会促進チラシの新聞折込の効果により、多くの入会申込みがありました。しかし、近年の比較的若い方がセンターでの就業形態にそぐわないことから入会を見送るケースが多くなっており、目標とする会員数に達することはできませんでした。

表1－会員入退会状況（単位：人）

区分/月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年計
入会	男	21	13	18	11	13	13	13	24	15	13	24	28	206
	女	19	17	12	13	7	16	11	22	17	11	28	23	196
	計	40	30	30	24	20	29	24	46	32	24	52	51	402
退会	男	94	23	14	8	3	5	5	8	5	6	7	11	189
	女	73	15	8	4	5	4	3	7	5	9	2	21	156
	計	167	38	22	12	8	9	8	15	10	15	9	32	345
差引増減		-127	-8	8	12	12	20	16	31	22	9	43	11	57
前年度	入会	0	1	9	47	24	35	29	28	19	37	33	33	295
	退会	168	27	27	11	9	11	10	4	10	22	4	59	362
	増減	-168	-26	-18	36	15	24	19	24	9	15	29	-26	-67

退会理由の主なものは、表2のとおり、病気・加齢など高齢者特有のものと、定款に規定する会員の資格喪失理由となる1年以上会費を滞納していることによるもので、これらの理由によるものが令和3年度中の退会者数の約6割を占めています。

表2-退会理由 (単位:人)

理由	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
病 気	16	19	6	1	1	2	2	5	1	4	2	10	69
シルバー事業を通じて就職	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他で就職	2	0	0	1	2	0	0	1	1	1	2	4	14
死 亡	2	1	2	3	3	3	2	3	2	1	2	4	28
転 居	7	2	4	1	1	1	1	0	0	2	0	2	21
希望する仕事がない	9	4	3	2	1	1	0	0	2	2	2	4	30
就業機会なし	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
家庭の事情(介護等)	8	4	4	2	0	1	1	1	0	1	0	4	26
会費未納	102	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	102
加 齢	19	7	3	2	0	1	1	4	4	4	0	4	49
他団体への加入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
センター運営に対する不満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
未 回 答	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
そ の 他	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	2
合 計	167	38	22	12	8	9	8	15	10	15	9	32	345

(1) 受託事業

表3のとおり、請負・委任により受託した事業は、約6割が杉並区から委託された仕事ですが、昨年度に引き続き児童館通年開館に伴う日曜日等及び目的外使用に係る施設管理業務は1年間を通じて休止となりましたが、その他の業務は、概ね平年の受託状況に戻ったことや公契約条例による受託単価の引き上げにより、前年度決算よりも約1,100万円の増収となっています。また、企業や一般家庭からの仕事の受注は、コロナの影響により、家事援助サービスなど他人との接触や屋内へ招き入れる業務の発注を控えたり、就業を休止したりするケースは依然として続いています。徐々にコロナ前の受注に戻りつつあり、他人との接触を伴わないマンション清掃の受注が大きく伸びたことで、前年度決算より約1,200万円増収になりました。そのため、請負・委任による受託事業は、前年度決算より約2,300万円の増収となりました。

その中でも平成30年度から開始した表4の労働者派遣事業については、開始以降、受注件数・金額ともに倍増傾向にあり、今後の就業開拓の柱となっていくものと考えます。

表3-請負・委任事業区分別事業収入等 (単位:円/件/人)

事業区分	配分金	材料費等	事務費	事業収入	実契約件数	延日人員	
公 共	3年度	450,280,152	1,665,980	40,261,691	492,207,823	119	94,918
	2年度	431,360,227	1,539,678	48,240,677	481,140,582	120	92,611
企 業	3年度	137,866,701	1,010,035	13,199,047	152,075,783	598	54,050
	2年度	128,119,033	285,391	12,432,555	140,836,979	585	51,593
家 庭	3年度	113,572,190	4,483,656	11,237,241	129,293,087	5,005	35,446
	2年度	113,298,793	4,914,826	11,233,214	129,446,833	5,147	35,310
独 自	3年度	14,651,860	1,440,265	1,590,807	17,682,935	23	4,625
	2年度	14,642,891	1,172,217	1,329,768	17,144,876	21	4,060
合 計	3年度	716,370,906	8,599,936	66,288,786	791,259,628	5,745	189,039
	2年度	687,420,944	7,912,112	73,236,214	768,569,270	5,873	183,574

表 4－労働者派遣事業契約額等 (単位：円/件/人)

	賃 金	事務手数料等		契約金額	実契約件数	延日人員
		杉並区SC	東京しごと財団			
3年度	15,841,137	2,331,056	2,467,009	20,639,202	64	3,443
2年度	7,846,996	1,106,925	971,821	9,925,742	38	1,624

表 5－請負・委任事業職群別・公民別事業実績表 (単位：件/人/円)

職群・事業区分		受注 件数	職 群 別 登録会員数	就業延人員 (実人員)	配 分 金	材料費等	事 務 費	金額計	
職 群 別 内 訳	技 術	208	299	1,566	4,029,358	193,165	846,756	5,069,279	
	技 能	2,108	224	7,696	47,679,704	5,997,700	4,440,520	58,117,924	
	事務整理	151	273	1,557	7,570,425	720	703,519	8,274,664	
	管 理	31	687	54,753	299,669,943	1,262,933	26,768,324	327,701,200	
	折衝外交	8	68	388	1,703,378	0	165,263	1,868,641	
	軽作業	2,734	591	65,409	161,146,723	1,047,714	15,601,248	177,795,685	
	サービス	503	543	57,660	194,546,350	97,704	17,760,940	212,404,994	
	その他	2	2	10	25,025	0	2,216	27,241	
公 ・ 民 別 事 業 内 訳	公 共	119		94,918	450,280,152	1,665,980	40,261,691	492,207,823	
	企 業 等	企業		598	54,050	137,866,701	1,010,035	13,199,047	152,075,783
		独自		23	4,625	14,651,863	1,440,265	1,590,807	17,682,935
	家 庭	5,005		35,446	113,572,190	4,483,656	11,237,241	129,293,087	
職群別内訳計 事業区分計		5,745	2,687	189,039 (1,729)	716,370,906	8,599,936	66,288,786	791,259,628	

(2) 就業機会提供事業

表 6 のとおり、会員の高齢化に比例し、就業する会員の平均年齢も高齢化しており、民間等における就業年数の延長による新規入会者の年齢も高齢化していることから、当面は、高齢化が続くものと予測されます。なお、登録会員数は前年度より増加しましたが、新規就業会員は昨年に引き続き減少しており、目標とする就業率向上のためには、引き続き就業機会の拡大に取り組んでいく必要があります。

表 6－年齢別会員登録・就業状況 (単位：人/歳)

区分		60歳未満	60～ 64歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80歳以上	合計	平均 年齢	最高 年齢
登 録 会 員	男	1	62	216	479	485	357	1,600	75.5	93
	女	1	65	178	318	307	218	1,087	74.8	95
	計	2	127	394	797	792	575	2,687	75.2	—
就 業 会 員	男	0	23	125	336	345	233	1062	76.1	90
	女	1	33	80	199	205	149	667	75.7	94
	計	1	56	205	535	550	382	1,729	76.0	—
就 業 率 (%)	対全登録会員			対65歳～79歳会員						
	令和3年度	令和2年度	対前年度比	令和3年度	令和2年度	対前年度比				
	65.28	68.48	3.2 減	88.45	89.92	1.47 減				

表 7－会員第一希望職群就業状況 (単位：人)

区分		技術	技能	事務整理	管理	折衝外交	軽作業	サービス	その他	合計
登録会員	男	204	102	110	591	26	369	197	1	1,600
	女	95	122	163	96	42	222	346	1	1,087
	計	299	224	273	687	68	591	543	2	2,687
就業会員	男	15	31	0	253	1	153	95	0	548
	女	14	69	13	9	0	81	176	0	362
	計	29	100	13	262	1	234	271	0	910

※ 表 6・表 7 の「登録会員」は令和 4 年 3 月 31 日現在の会員数、「就業会員」は令和 3 年度中に一度でも就業した会員数

① 就業機会拡大の取組

- ア) 就業開拓員 2 名を通年で雇用し、区内事業所に対する労働者派遣事業を含めたセンター事業の営業活動を実施しました。
- イ) 就業会員を募集している仕事を、全会員向けに毎月発行し送付している「就業のひろば」に掲載し、就業会員を募りました。
- ウ) 新会長就任に際し、杉並区長へ表敬訪問をするとともに、区民サービスに係る業務のセンターへの仕事発注について区へ要望しました。

② 適正就業推進に向けた取組

- ア) 安全適正就業指導員 1 名を通年で雇用し、毎月職種ごとに就業履行状況の点検等を実施し、就業の適正化に取り組みました。
- イ) 臨時的かつ短期的または軽易な業務というセンターでの仕事の形態による働き方や健康管理の面から、月の就業時間が 100 時間を超えることのないように調整、指導等に努めていますが、コロナや加齢・病気等による就業辞退者が出た際の後任手配までの間、一時的に協力を依頼した会員の就業など、やむを得ない理由により長時間就業が生じることとなりました。

月 100 時間超過者数	令和 3 年度	令和 2 年度	前年度比増減
	延 87 名	延 37 名	延 50 名 増

- ウ) 受注の都度、発注者に対し「お客様満足度アンケート調査」を実施するとともに、日々の運営の際の意見・要望等と併せて、改善が必要な事案については、事務局職員と一緒に速やかに対応し、適正な就業に努めました。
- エ) 適正で安全な就業提供に向け、理事会の下に就業委員会と安全管理委員会が連携し、総合的に取り組みました。
- オ) グループ就業現場において、会員のシフト調整や新規就業会員の育成指導など、リーダー的役割を担う会員に対し、通常就業以外の業務の就業について追加配分金を支払い、会員の就業意欲の向上を図りました。

③ 福祉・家事援助・育児サービス事業の充実

- ア) 家事援助コーディネーターを通年で 2 名雇用し、子育て世帯や高齢者世帯の需要に迅速かつ円滑な対応に努めました。
- イ) 子育て世代のニーズ獲得のために、区内小学校全校に配布される子育て情報誌「なみすく」に家事援助・子育て支援サービスに関する仕事の案内記事を掲載しました。

④ 就業会員打合せ会の実施

コロナにより不足していた同一職種間での就業会員同士の交流や情報共有のため、感染防止対策を講じた上で、職種ごとに就業会員打合せ会を実施し、当該職種における課題等の抽出や対策の検討に取り組みました。

⑤ 就業環境の整備改善

- ア) 改正した被服貸与規程に基づき、会員が就業に適した被服を貸与し、良好な就業環境を整えました。
- イ) 夏期就業前には、会員の熱中症予防対策として、屋外で就業する会員を中心にネッククーラーを配布しました。

⑥ ゆうゆう館協働事業の継続受託

ゆうゆう和泉館の継続受託に伴い更なる継続受託に向け、利用者の満足度を測りながら、講座開催に際しては、十分なコロナ感染拡大防止対策を講じ、感染者を出さないように適切に取り組みました。

年度	講座数	開催回数	参加者数	講座内容
令和3年度	17 コース	169 回	1,309 名	陶芸、フラダンス、マジック ほか
令和2年度	14 コース	155 回	931 名	ピアノ、ヨガ、マジック ほか

⑦ 杉並子育て応援券サービス提供事業の実施

杉並子育て応援券サービス提供事業所として、家事援助・育児支援サービスを提供し、子育て世帯のニーズに的確に応えました。

子育て応援券利用実績		令和3年度	令和2年度	前年度比増減
契約件数		504 件	459 件	45 件 増
就業人員		513 人	471 人	42 人 増
事業収入	枚数	6,882 枚	6,672 枚	210 枚 増
	金額	3,441,000 円	3,336,000 円	105,000 円 増

(3) 労働者派遣事業

- ① 現在就業中の現場において定年を迎えようとする非会員が、定年前に当センターに入会することで当センターからの派遣により定年後も引き続いて当該就業現場に就業できる体制を整えました。
- ② 労働者派遣事業（以下「派遣事業」という。）への就業を希望する会員向けに説明会を開催し、派遣事業に就業できる会員の登録者を増やすことで、増加する派遣事業の需要に応えました。

派遣事業説明会	令和3年度	令和2年度	前年度比増減
開催回数	12 回	11 回	1 回 増
参加者数	64 名	79 名	15 名 減

(4) 調査・研究事業

各就業現場における発注者の満足度を調査し、センター事業の改善・充実を図るため、設問内容や評価方法を変更した上で、表 8・表 9 のとおり「公共施設利用者アンケート」及び「お客様満足度調査」を実施しました。

杉並区から受注する仕事に対する評価は、業務により満足度を測る対象が限定しにくいことから、有料自転車駐車場業務についてのみ利用者に対する満足度調査をアンケート形式により実施し、その他の公共業務は、表 10 のとおり受託金額の大きい業務について、区の履行評価表により得られた点数を満足度としました。また、その他民間企業や一般家庭から受注した職種については、全体の評価を 100 満点の点数により評価することとしました。

表 8ー 公共施設利用者アンケート調査

職種	実施か所数	配布枚数	回答数	設問数	平均評価点
有料自転車駐車場業務	16	1,100	273 (24.8%)	4	93.21

※ 設問毎に、よい= 4 点、ふつう= 2 点、わるい= 1 点の計を回答数×設問数×4 点の計で除し、100 を乗じた数を基本評価点としました。

表 9ー お客様満足度アンケート調査

職種名	回答数	態度・言葉づかい			仕事ぶり・仕上がり			全体的な評価 (点)						
		よい	ふつう	わるい	よい	ふつう	わるい	100	75	50	25	0	平均	
屋外雑役	24	24			24			21	3					96.9
屋内共有部清掃	118	93	24	1	94	20	4	85	28	5				92.0
植木剪定	82	71	11		74	8		60	20	2				92.7
除草	76	72	4		72	4		62	14					92.4
家事援助	42	34	8		36	6		32	10					94.1
子育て支援	41	40	1		36	5		30	11					93.3
高齢者支援	24	20	4		17	7		16	7	1				90.6

表 10ー 履行評価表評価

主な履行評価対象業務	評価主管課	利用対象者	評価点	
有料自転車駐車場業務	土木管理課	一般区民	92.0	良好
通学案内交通指導等業務	教育庶務課	通学児童・小学校 40 校	93.5	良好
学校施設管理業務	教育庶務課	区立小・中学校 22 校	81.2	良好
自転車・倉庫鍵貸出業務	経理課	区職員	86.0	良好
ゆうゆう和泉館運営管理業務	高齢者施策課	一般区民	104.0	優良

※ 区の履行評価は、95 点以上=「優良」、80~94 点=「良好」、60~79 点=「普通」となっており、60 点に満たない場合は「やや不良」として、次回の契約締結に際し支障をきたすことになります。

(5) 相談事業

コロナの影響により、前年度に引き続き集会形式による相談事業が展開できなかったため、営業時間内は、本部及び分室において、常時相談を受けられる体制を整えました。

① 就業相談

就業上のトラブルや未就業会員の就業紹介等、会員からの相談には迅速かつ適切に対応しました。

なお、サロン「シルバー」での就業相談は、当該事業の廃止により、地区地域班における各種活動において、日常的に相談に応じられる体制を整えました。

② 合同相談会

NPO法人（竹箒の会）との合同相談会を区役所 1 階ロビーにおいて開催し、センターの PR パネルを展示しました。

(6) 研修・講習事業

前年度に引き続きコロナの影響による地域区民センター等でのイベントの中止により、女性部委員会主催の折り紙講習や作品講習会等がすべて中止になりました。

東京都シルバー人材センター連合事務局の東京しごと財団（以下「連合」という。）が主催する会員の技能支援講習会については、コロナの影響による延期等はありませんでしたが適宜開催され、技能習得を志す会員の参加を支援しました。

また、役員や事務局職員向けの研修・講習等については、感染拡大に配慮し、動画配信による受講形態や参加人数を制限されるなど、研修・講習事業は、昨年度に引き続き十分な運営に取り組むことができませんでした。

実施主体	研修・講習会名	開催月日	受講者数
東京しごと財団	植木の基礎（除草と刈込み）	5/13～5/28(8日間)	1
	包丁研ぎ 第1回	6/11	3
	育児支援講習（保育補助）	7/13・7/28	2
	サービス分野リーダー養成講習 第1回	7/30	1
	植木の剪定（初級）（多摩）A日程	9/7～10/5（10日間）	2
	植木の剪定（初級）（多摩）B日程	9/13～10/21（10日間）	1
	福祉・家事援助サービス（ハウスクリーニングⅡ）第2回	10/19・10/20	2
	福祉・家事援助サービス（ハウスクリーニングⅠ）	10/26	2
	植木の剪定（初級）A日程	10/25～11/11（9日間）	1
	植木の剪定（初級）B日程	10/27～11/25（9日間）	1
	毛筆筆耕（賞状書き）	10/26～11/12（12日間）	1
	子育て支援総合サービス	11/15～11/17（3日間）	3
	包丁研ぎ 第2回	11/25	2
	ステップアップ接遇Ⅱ（家庭の仕事等・発注者対応）	11/29	1
ステップアップ接遇（クレーム対応）第2回	1/29	1	
第3ブロック	理事研修	動画視聴	16

（7）普及啓発事業

① 機関広報紙「シルバーすぎなみ」の発行

全会員に対しセンター事業の運営状況等をお知らせする「シルバーすぎなみ」は、年4回（4・7・10・1月）発行し、偶数月については各地域班長が会員宅へ届け、奇数月については前年度に引き続き、事務局から直接会員宅へ郵送しました。

② 「みにNews」と「就業のひろば」の発行

会員に迅速かつ的確に周知する手段として、毎月10日頃に「みにNews」と「就業のひろば」を発行し、事務局から会員へ郵送しました。

③ ホームページの更新

入会申込者向けに東京都の連合が制作したPVを掲載し、入会申込手続きに必要な会員情報を記載する入会申込用紙を掲載するなど、新規入会申込者向けに内容の充実を図りました。また、若い世代からの仕事の発注に応えられるように、仕事の受注フォームの改訂に取り組みました。

④ 杉並区の広報紙の活用

リサイクル自転車の販売に関する情報、各種教室・講座の開催に関する情報等、広報すぎなみに記事の掲載を依頼し、センター事業の周知を図りました。

⑤ 入会促進チラシの新聞折込み

東京しごと財団と連携し、10月と令和4年1月の2回にわたり、新聞折込みを活用して入会促進チラシを配布し、新規入会者の獲得を図りました。

⑥ 入会説明会の開催

昨年度から展開しているコロナ感染防止対策とした三密を避けての会場設定で、開催日を月の中旬に連続した2日間開催し、入会申込が集中した月には、臨時に開催日を設けるなど、新規入会者の獲得に努めました。

表 11－入会説明会実施状況 (単位：人)

項目/月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開催回	6	4	4	4	4	4	3	6	6	4	6	7	56
参加申込者	40	32	35	37	21	31	28	60	36	28	59	58	460
入会申込者	40	30	30	24	20	29	24	46	32	24	52	51	402

(8) 社会参加等支援事業

前年度に引き続き、コロナの影響により各地区の地域活動は進まず、この間に入会した会員にとっては地域活動自体の経験がまったくない状況となっています。そのため、コロナ禍という新たな生活様式に見合った地域活動を構築していくために、地域班の編成と地域班長の役割の見直しを行いました。

① シルバー孫の手事業

当事業は、全国的にも注目されているボランティア事業であるため、高齢者在宅サービスのおたっしや訪問利用家庭にPRチラシを配布するなど、事業の周知・拡充に努めましたが、コロナの影響は未だ大きく、依頼件数は昨年度に引き続き大きく減少しました。

なお、登録会員の活動意欲の向上を図るため、これまで活動10回毎に贈呈していた記念品(Quoカード)は、依頼者との連絡調整等事務的な負担も生じることから、今年度から5回毎に贈呈することとしました。

年度/項目	受付件数	不調件数	実施件数	活動人員
令和3年度	70	18	51	49
令和2年度	75	7	68	61

② 落ち葉感謝祭の参加

昨年度に引き続き、地域活動委員会が主体となり、12月4日に開催された「落ち葉感謝祭2021」に参加し、区内7カ所の大型公園それぞれで各地区において身近な公園に参加しました。今年度は、好天に恵まれ、多くの会員の参加がありました。

項目/年度	令和3年度	令和2年度	前年度比
参加公園数	7公園	5公園	2所増
参加者数	110名	87名	23名増

(内訳)

井草の森公園 12名 / 蚕糸の森公園 29名 / 桃井原っぱ広場 9名 / 柏の宮公園 17名
馬橋公園 25名 / 大田黒公園 11名 / 児童交通公園 7名

(9) 安全就業推進事業

① 安全就業の強化

安全適正就業指導員1名を通年で雇用し、毎月職種ごとに就業履行状況の点検を実施するとともに、安全管理委員による就業現場の安全点検確認を行いました。いずれの就業現場も概ね安全就業に取り組まれていましたが、安全就業必携ハンドブックとともに会員証の不携行が散見されました。再度、ハンドブックの必読と安全心得の励行を注意喚起し、安全就業の強化に努めました。

② 事故分析及び周知等による再発防止の徹底

昨年度同様に傷害事故の多くは転倒によるケガで、コロナ禍の生活様式の変化により、外出を控えることが多かったことで日常的な運動量が減少したことによる体力の衰えが原因と考えられ、改めて就業前の準備運動の励行など、再発防止に向けた注意喚起を行うとともに、「みにNews」で全会員に事故内容、原因等を周知し再発防止に努めました。

また、今年は事前の確認を怠ることによる作業前の準備不足が原因で起こった賠償事故が大幅に増加しており、作業が慣れてきた頃の会員に多く見られました。賠償事故は、センターの仕事の受注に係る信用失墜につながるため、早急の対応が必要となっています。

年度／事故区分	傷 害			賠 償
	就業中	就業途上	計	
令和3年度	5	11	16	12
令和2年度	10	8	18	7
前年度比	5 減	3 増	2 減	5 増

(10) センター運営

① 総会

令和2年度の事業報告及び収支決算の承認を受けるための第11回定時総会を、コロナ禍であることからできるだけ少人数の出席で行えるよう議決権行使書や委任状による参加を呼びかけ、杉並公会堂で開催しました。

開催日現在の登録会員数である総議決権数2,487名に対し、当日出席者44名、委任状1,550名、議決権行使書226名の計1,820名の出席があり、定足数に達した中、決算の承認及び役員を選任について異議無く承認されました。

② 理事会

ア) 業務執行状況の確認、事業の円滑な運営に必要な諸事項の決定を行うため、コロナ感染防止対策として密にならないように、清水分室や区立集会施設などを利用して定例理事会を毎月行ったほか、新会長と副会長を選任するための臨時理事会を総会終了後に開催しました。

イ) 事業運営に係る諸事項の検討等について、設置した委員会を担当する理事を割り当て、課題の解決にあたりました。なお、新たな地区地域活動の構築に取り組むことにより、女性部委員会の活動が一定の役割を果たしたことから、女性部委員会は令和3年度をもって廃止することとしました。

ウ) 現在推進している中期計画の見直しに際し、新たな基本方針を示し、より有効な計画に改めるとともに、今後の計画策定方針について、急速に変化する社会状況に柔軟に対応できるように3年ごとに策定することとしました。

③ 監事

決算監査の他、中間監査及び2分室（荻窪・清水）や現金を取り扱う有料自転車駐車場（6カ所）、ゆうゆう館、リサイクル自転車作業所の業務監査を実施しました。

④ 地域班

前年度同様に区内を7地区に分け、会員の住所地により一班50名以内の班を96班構成し、各班に1名の班長を委嘱し、各地区において地域活動を推進しました。しかし、コロナの影響による地域活動形態の見直しを余儀なくされ、地域活動委員会において新たな地域活動の形態を検討し、地域班の再編と地域班長の役割について見直しを図りました。

⑤ 事務局

ア) 理事会の下、会員の安全適正就業や地域貢献活動を支援するとともに、連合事務局の東京しごと財団や他区のセンターと連携し情報交換をしながら、円滑かつ効率的なセンター運営に努めました。

イ) 利用する区民に分かりやすい事務局組織とするため、現在の本部、荻窪・清水分室の3か所で運営する形態から、荻窪分室を閉鎖して事務分担を見直し、本部と清水分室の2か所で効率的に運営する組織に再編しました。これに伴い、これまでの事業実績等を検証し、社会ニーズが減少している内職事業については廃止し、封入・梱包などの雑役業務として受託する形態に変更しました。また、内職事業の作業場は、様々な事業で有効に活用できるよう多目的室に改修しました。

ウ) 事務局職員が事業のスクラップアンドビルドや日々事務改善に取り組めるように、事務局内部におけるOJTを積極的に進め、職員のレベルアップに努めました。

2 諸会議の内容

(1) 総 会

会議の名称・日時・会場	議 案 等
第11回定時総会 令和3年6月16日(水) 午後2時15分開会 杉並公会堂	報 告 令和2年度事業報告 議案1 令和2年度決算書類の承認の件 議案2 定款の一部変更の件 議案3 理事15名の選任の件

(2) 理 事 会

会 議 の 名 称	議 題
4月度定例(第134回) 令和3年4月22日 午後2時 産業商工会館 第1・2集会室	1. 3月分事業実績等について 2. 4月度入会申込者の入会承認について 3. 第11回定時総会について (1) 開催方法(日時場所等)について (2) 議題の確認について 報 告 令和2年度事業報告 議案1 定款の一部変更の件 議案2 令和2年度決算書類の承認の件 議案3 理事15名の選任の件 (3) 議決権行使及び招集方法について (4) 会員表彰について 4. 現金及び貯蔵品の監査結果について 5. 諸報告 (1) 転倒予防講習会 (2) 安全就業研修 (3) 事故報告 (4) その他 その他 シルバーすぎなみの配布方法について
5月度定例(第135回) 令和3年5月19日 午後2時 産業商工会館 第1・2集会室	1. 4月分事業実績等について 2. 5月度入会承認について 3. 職務執行報告 4. 令和2年度予算執行状況報告 5. 監事監査報告 6. 第11回定時総会について (1) 議題及び議案の決定について 報 告 令和2年度事業報告 議案1 定款の一部変更の件 議案2 令和2年度決算書類の承認の件 議案3 理事15名の選任の件 (1) 総会当日の進行及び役割について (2) 復代理人の選任について (3) 会員表彰について 7. 諸報告 (1) 広報委員会 (2) 区役所ロビーパネル展示 (3) 事故報告 その他 入会説明会の午後の開催時間の変更について

<p>臨時 (第 136 回)</p> <p>令和 3 年 6 月 16 日 午前 11 時 40 分 杉並公会堂 大ホール舞台上</p>	<p>1. 会長、副会長及び常務理事の選任について その他 (1) 次回理事会開催の告知</p>
<p>6 月度定例 (第 137 回)</p> <p>令和 3 年 6 月 24 日 午後 2 時 西荻南区民集会所 第 1・2 集会室</p>	<p>1. 5 月分事業実績報告等について 2. 6 月度入会承認について 3. 各委員会委員の委嘱について 4. 地域班長の委嘱について 5. 地域班長の表彰について 6. 退任役員の表彰について 7. 役員賠償責任保険について (協議事項) 8. 旅費交通費及び地域班運営費等の支払方法変更について 9. 諸報告 (1) 事故報告 その他</p>
<p>7 月度定例 (第 138 回)</p> <p>令和 3 年 7 月 29 日 午後 2 時 井草地域区民センター 第 6・7 集会室</p>	<p>1. 6 月分事業実績及報告等について 2. 7 月度入会申込者の入会承認について 3. 委員会委員の委嘱について 4. 来年度の事業運営について (1) 組織運営体制 (2) 現在の事業における課題等の整理 (3) 中期計画の改訂 (会員実態調査集計結果概要) 5. 諸報告 (1) 事故報告 (2) 地区班長会議書面報告 (高井戸・和泉下高・和田堀・荻窪・井荻・高円寺) (3) 会長活動報告</p>
<p>8 月度定例 (第 139 回)</p> <p>令和 3 年 8 月 26 日 午後 2 時 井草地域区民センター 第 6・7 集会室</p>	<p>1. 7 月分事業実績報告等について 2. 8 月度入会申込者の入会承認について 3. 地域班長の表彰について 4. 諸報告 (1) 事故報告 (2) 広報委員会 (3) 通学案内交通指導安全講習会 その他 (1) シルバー孫の手事業登録者活動意向調査の実施 (2) 葛飾区 SC 事業実施状況</p>
<p>9 月度定例 (第 140 回)</p> <p>令和 3 年 9 月 30 日 午後 2 時 産業商工会館 展示室</p>	<p>1. 8 月分事業実績報告等について 2. 9 月度入会申込者の入会承認について 3. 地域班長の委嘱について 4. 地域班長の表彰について 5. 諸報告 (1) 会計監査の実施結果について (2) 事故報告 (3) 地域活動委員会 (4) 就業委員会 (5) 阿佐谷地区班長会議 (6) 新任理事研修 その他 危機管理情報連絡票による情報共有</p>

<p>10 月度定例 (第 141 回)</p> <p>令和 3 年 10 月 28 日 午後 2 時 産業商工会館 展示室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 9 月分事業実績報告等について 2. 10 月度入会申込者の入会承認について 3. 中期計画の改訂について 4. 令和 3 年度落ち葉感謝祭について 5. 杉並区杉の樹大学事業企画運営業務公募型プロポーザルへの応募について 6. 諸報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 業務監査の実施結果について (2) 事故報告 (3) 地域活動委員会 (4) 安全管理委員会 (5) 全シ協会長研修 (6) 第 3 ブロック安全就業研修会 <p>その他</p>
<p>11 月度定例 (第 142 回)</p> <p>令和 3 年 11 月 25 日 午後 2 時 産業商工会館 展示室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 10 月分事業実績報告等について 2. 11 月度入会申込者の入会承認について 3. 職務執行報告 4. 令和 4 年度からの地域活動について 5. 諸報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 中間監査の実施結果について (2) 業務監査の実施結果について (3) 事故報告 (4) 広報委員会 (5) 地域活動委員会 (6) 地区班長会議 (書面報告) (高円寺・和泉下高・和田堀・高井戸・荻窪) (7) 杉並区杉の樹大学事業企画運営業務公募型プロポーザルへの応募について <p>その他 シルバー孫の手事業の新たな取り組み</p>
<p>12 月度定例 (第 143 回)</p> <p>令和 3 年 12 月 23 日 午後 2 時 阿佐谷地域区民センター 第 4・5 集会室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 11 月分事業実績報告等について 2. 12 月度入会申込者の入会承認について 3. 中期計画の改訂について 4. 「就業期間の設定に関する基準」の改正について 5. 就業会員打合せ会担当理事について 6. 「職員の期末手当に関する基準」の一部改正について 7. 諸報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員会 <ol style="list-style-type: none"> 1) 女性部委員会 2) 安全管理委員会 3) 就業委員会 (2) 就業会員打合せ会 <ol style="list-style-type: none"> 1) 筆耕 2) リサイクル自転車 3) 和裁 (3) 地区班長会議 (書面報告) <ol style="list-style-type: none"> 1) 荻窪地区 2) 井荻地区 (4) 事故報告 (5) 適正就業巡回指導 <p>その他 第 3 ブロック役員研修</p>

<p>1 月度定例 (第 144 回)</p> <p>令和 4 年 1 月 27 日 午前 10 時 清水分室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 12 月分事業実績報告等について 2. 1 月度入会申込者の入会承認について 3. 中期計画改訂に係る方針転換について 4. 就業期間の設定に関する基準の改正について 5. 地域班の再編と地域班長の役割について 6. 教室事業等独自事業の運営について 7. 地域班長の表彰について 8. 諸報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 就業会員打合せ会 <ol style="list-style-type: none"> 1) パソコン 2) 共有部清掃 3) ハウスクリーニング 4) 作品販売 5) 学習教室 6) 植木剪定 7) 除草 (2) 地域班長会議 (書面報告) <ol style="list-style-type: none"> 1) 阿佐谷地区 (3) 事故報告 <p>その他</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 第 3 ブロック役員研修
<p>2 月度定例 (第 145 回)</p> <p>令和 4 年 2 月 24 日 午後 2 時 清水分室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 1 月分事業実績報告等について 2. 2 月度入会申込者の入会承認について 3. 新中期計画～第二次いわライジングプラン～について 4. 地域班の再編及び地域班長の役割について 5. 教室事業等独自事業の運営について 6. 令和 4 年度分の役員報酬について 7. 令和 4 年度事業計画 (素案) について 8. 令和 4 年度収支予算 (素案) について 9. 令和 4 年度事業計画及び収支予算の周知 (開示) 方法について 10. 諸報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 委員会 <ol style="list-style-type: none"> 1) 広報委員会 2) 安全管理委員会 3) 地域活動委員会 (2) 就業会員打合せ会 <ol style="list-style-type: none"> 1) 有料自転車駐車場管理リーダー会議 (3) 事故報告 <p>その他</p>
<p>3 月度定例 (第 146 回)</p> <p>令和 4 年 3 月 24 日 午後 2 時 本部 702 会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2 月分事業実績報告等について 2. 3 月度入会申込者の入会承認について 3. 新中期計画～第二次いわライジングプラン～について 4. 令和 3 年度収支補正予算について 5. 令和 4 年度事業計画の決定について 6. 令和 4 年度収支予算の決定について 7. 規定等の改正及び制定について 8. 令和 4 年度就業期間設定職種について 9. 地域班長の任期延長について 10. 令和 4 年度安全就業推進計画の決定について 11. 令和 4 年度役員賠償責任保険の加入について 12. 諸報告 <ol style="list-style-type: none"> (1) 就業会員打合せ会 <ol style="list-style-type: none"> 1) 囲碁教室 2) 包丁研ぎ 3) 環境美化巡回指導 4) 洋服のお直し 5) 出張着付け

	(2) その他 1) 接遇等研修 (3) 事故報告 その他 (1) 令和4年度入会説明会
--	--

(3) 各種委員会

委員会名	開催月日	検討項目等
就業委員会	9/17 12/13	ア) 就業会員打合せ会 イ) 就業期間設定基準の見直し
安全管理委員会	10/20 12/10 2/15	ア) 安全就業推進計画 イ) 就業現場点検 ウ) 安全標語 エ) 安全モデル職種グループ
地域活動委員会	9/9 10/19 11/19 2/18	ア) 地域班活動、地域班の再編 イ) シルバー孫の手事業 ウ) 各種イベント
広報委員会	5/26 8/16 11/15 2/14	ア) シルバーすぎなみの編集・発行 イ) 入会募集チラシの改訂検討 ウ) PR 事業
女性部委員会	12/6	ア) 作品販売 棚卸し結果報告 イ) 女性部委員会の廃止

(4) その他の会議等

会議の名称	開催月日
全シ協会長研修	10/4・10/5
しごと財団適正就業巡回指導	12/20

事業報告の附属明細書

令和3年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありません。

公益社団法人
杉並区シルバー人材センター
会長 本山徳裕

